

平成 29 年度

## 第 9 回東奥日報社杯争奪兼 第 29 回青森県少年サッカー新人大会要項

- 1 主 催 (一社) 青森県サッカー協会, 東奥日報社
- 2 後 援 青森県教育委員会
- 3 主 管 (一社) 青森県サッカー協会 4 種委員会
- 4 期 日 平成 29 年 1 2 月 1 6 日 (土), 1 2 月 1 7 日 (日)
- 5 会 場 むつ市ウェルネスパーク克雪ドーム
- 6 参加資格 平成 29 年度に (公財) 日本サッカー協会に加盟登録した団体 (チーム) であること。  
上記団体 (チーム) に所属する選手であり, 平成 18 年 4 月 2 日以降の出生者であること。  
(公財) 日本サッカー協会発行の登録選手証 (カードの選手証または電子選手証) を有するもの。ただし, 写真添付により, 顔の認識ができるものであること。  
※電子選手証とは, 日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証を印刷したもの, またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 7 参加チーム数 県内 7 地区から推薦されたチーム 計 16 チーム
- 8 チーム構成  
と 条 件 原則としてチームの編成は, 引率指導者 3 名 (監督 1・コーチ 2)・選手 20 名とし,  
試合ごとのエントリーは 8 名以上, 16 名以内とする。(ベンチ入り選手 20 名以内)  
引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。引率指導者の内 1 名は (公財) 日本サッカー協会公認コーチ資格 (D 級コーチ以上) を有すること。  
参加選手は健康であり, 且つ保護者の同意を得ること。  
参加チームは傷害保険 (スポーツ安全傷害保険) に必ず加入していること。  
チビリンピック東北予選会へ推薦する場合は, 16 名以上の選手エントリーができなければその資格はないものとする。
- 9 組 合 せ 別 紙
- 10 大会形式 16 チームを 4 グループに分け, 予選ラウンド (1 グループ 4 チームのリーグ戦) を行い,  
各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。  
予選ラウンドの順位は勝ち点の多い順とする。勝ち点と同じ場合は, 得失点差→総得点  
→対戦相手との結果→PK 方式で順位を決定する。  
勝ち: 3 点 引き分け: 1 点 負け: 0 点 とする。  
※試合成立の人数は, 前半 or 後半を 6 or 7 名以上 (どちらも 6 名は不可, 一方が 6 名の  
場合はもう一方が 7 名) とする。退場者が出て, 前・後半の合計人数が出場選手 13  
名未満になった時点で, そのチームは失格 (得点上勝っている場合でも) となる。
- 11 競技規定 (公財) 日本サッカー協会競技規則 (J F A 8 人制サッカー競技規則) による。  
但し, 本要項に記載されている大会規定が優先することとする。
  - 1) プレーの時間: 15 分~5 分~15 分する。
  - 2) 試合の勝者を決定する方法 (15 分~5 分~15 分で勝敗が決しない場合)

予選ラウンドは引分けとする。順位トーナメントは6分(前・後半3分)の延長を行い、決しない場合はPK方式(3人ずつ)により勝者を決定する。(Vゴール方式ではない)

※延長戦に入る前のインターバルは3分、PK方式に入る前のインターバルは2分以内とする。

- 3) 交替できる数：自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交替可能とする。
- 4) サイドコーチ・異議：  
ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が、判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行ったりして、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降は会場内でのコーチングは不可とする。
- 5) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。  
但し、退場処分になった場合は他の選手を補充し、常に8人でプレーできるものとする。エントリーが8名で、控え選手がいらない場合は補充できない。  
大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- 6) 審判員：主審1人制とする。予備審判1人を指名する。(資格保持者1名を各チーム帯同)
- 7) ユニフォーム：試合に際しては、今大会で認定している正・副2色のユニフォームを用意すること。背番号は通し番号を原則とする。※審判は黒色のユニフォームを着用する。
- 8) その他：アデিশョナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。  
コイントスで勝ったチームは、エンドを選択することとする。また、フットサルのようにベンチ移動は行わないこととする。
- 9) 競技場：ピッチサイズ＝縦68m 横45～50m  
ペナルティエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から12m、その地点からゴールライン上に直角12m  
ゴールエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から4m、その地点からゴールライン上に直角4m  
センターサークル＝半径7m  
ペナルティマーク＝8m  
ペナルティアーク＝半径7mの半円弧  
フリーキックの際の壁との距離＝7m  
ゴール＝ゴールの内のり縦2.15m、横5m
- 12 表彰 優勝(優勝カップ、優勝メダル、賞状) 準優勝(準優勝メダル、賞状)  
第3位(第3位メダル、賞状)
- 13 開会式 ① 日 時：平成29年12月16日(土)12時00分～  
② 会 場：むつ市ウェルネスパーク克雪ドーム  
③ 入場方法：プラカード→選手(2列縦隊)の順に、本部正面から一斉入場。  
④ 選手宣誓：抽選番号1を引いたチームキャプテン。
- 14 閉会式 ① 日 時：平成29年12月17日(日)13時50分～

② 会 場：むつ市ウェルネスパーク克雪ドーム

③ 入場方法：プラカードを先頭に整列している。(上位3チーム)

15 参加料 1チーム 10,000円

16 その他 エントリー選手全員は必ず開会式へ出席すること。緊急の事情が生じた場合は、本部へ連絡して了解を得ること。(防寒着の着用を認める)

決勝トーナメント1回戦までのユニフォームは、事前に申告している正・副のカラーにより審判委員会が指定する。従来のユニフォームチェックは行わない。

各チームの応援場所は、ピッチを挟んでチームベンチの反対側とする。

各チームの監督は監督証を持参の上参加すること。首からさげたり胸に付けたりして、試合中は常に見えるようにしていること。また、D級コーチ資格以上を有するコーチの引率を確認するので準備すること。

ウォーミングアップをする際は、試合中のチームのユニフォームと異色の服装に心がけること。